

2・21 東京都養育家庭連絡会研修会 「社会的養護と里親のあり方・里親会のあり方」

昨年10月27日、厚生労働省の諮問機関である社会保障審議会児童部会の「社会的養護のあり方に関する専門委員会」が、報告書を出しました。

今までの社会的養護は、イコール「施設養護」といわれる状況でしたが、「あり方専門委員会」では、里親も社会的養護のリソースとして位置づけています。そのうえで、「里親と施設が相互に補い合うという里親機能と施設機能の融合の視点を持ち、里親、施設、更には地域のサービスを連動させることが重要である」と、里親と施設、地域サービスを連携させる視点を打ち出してきました。

残念ながら、「子どもの家庭で暮らす権利」や、入所施設や里親を選択出来る「子どもの意見表明権」、「乳幼児は原則里親委託」などという、私たち養育里親が主張していた事柄については、残念ながら報告書に盛り込まれることはありませんでした。

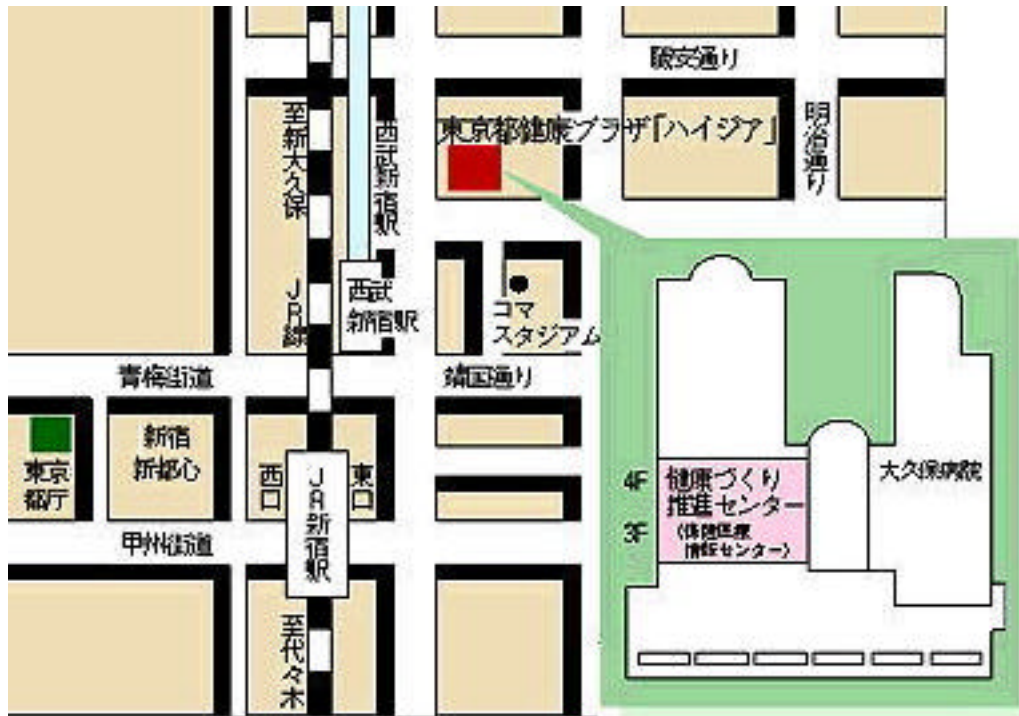
しかし、「社会的養護のあり方について、当面早急に対応すべき課題を中心に取組みの方向性を整理してきた」と、今後も継続して検討することになっています。

さて、「あり方専門委員会」に委員長代理として参加され、里親代表委員として発言された庄司順一青山学院大学教授をお招きして、社会的養護としての里親と里親会の役割について話し合いたいと企画いたしました。

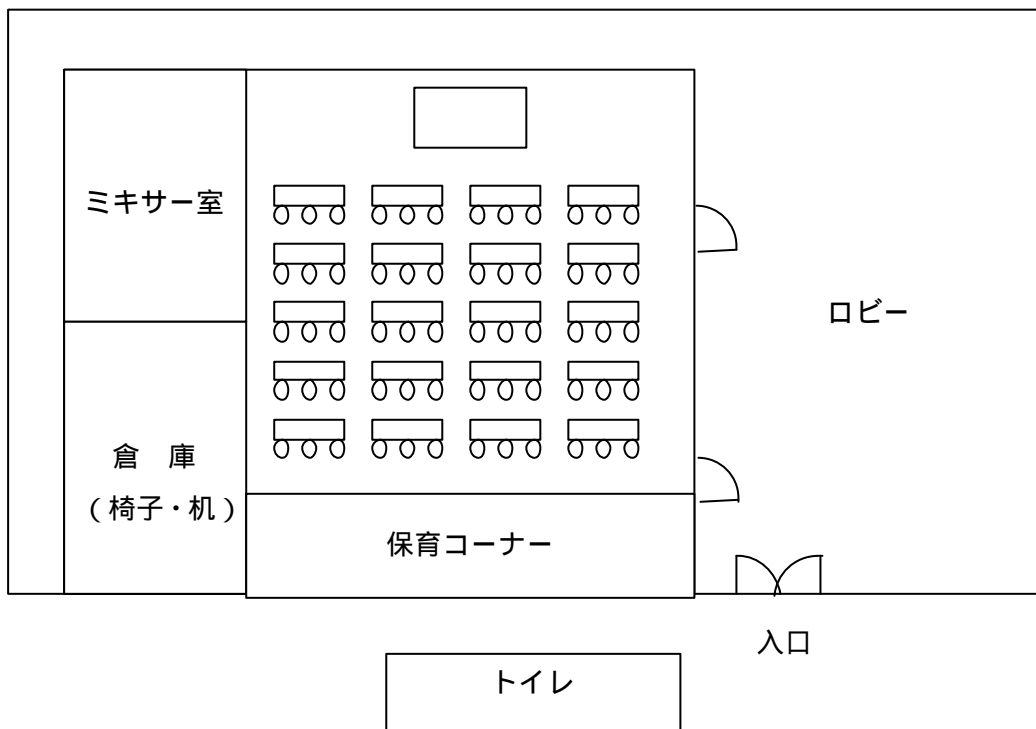
お忙しいとは存じますが、ぜひご参加くださるようお願い申し上げます。

主催	東京都養育家庭連絡会
日時	2004年2月21日(土)午後1時~午後4時半
会場	東京都健康づくり推進センター 研修室 東京都新宿区歌舞伎町 2-44-1 健康プラザ「ハイジア」4F JR「新宿駅」より徒歩約15分、西武新宿線「西武新宿駅」より徒歩約2分 都営地下鉄大江戸線「新宿西口駅」より徒歩約10分
会費	無料、会員以外は1000円
申込締切	2月14日
申込方法	返信用ハガキ、FAX、メール(GEE04236@nifty.com) 東部養育家庭支援センター(Tel 03-5272-3185、Fax 03-3205-7158) 気付で申込み
定員	100名
問合せ先	東京都養育家庭連絡会 Tel 080-3127-9478
保育プログラム	事前にお申し込み下さい 12:30 受付開始 13:00 開会 基調講演会「社会的養護と里親のあり方・里親会のあり方」 庄司順一青山学院大学教授 14:30 (休憩) 14:45 講演を受けて、庄司先生と会員同士の話し合いを致します。 16:30 閉会

会場案内図



研修室案内図



健康づくり推進センター
4階